

平成28年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年3月3日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東

コード番号 4750 URL http://www.daisan-g.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤田 武敏

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 多留 健二 TEL 06-6243-6341

四半期報告書提出予定日 平成28年3月3日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第3四半期の業績(平成27年4月21日~平成28年1月20日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第3四半期	5, 916	3. 7	506	△20.0	538	△18.4	646	62. 9
27年4月期第3四半期	5, 706	△14.4	633	△43.8	659	△43.8	396	△43.5

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第3四半期	85. 81	_
27年4月期第3四半期	52. 41	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年4月期第3四半期	7, 728	5, 981	77. 4	932. 67
27年4月期	9, 107	7, 131	78. 3	942. 58

(参考) 自己資本 28年4月期第3四半期 5,981百万円 27年4月期 7,131百万円

2. 配当の状況

2. 此当07000									
		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
27年4月期	_	13. 00	_	15. 00	28. 00				
28年4月期	_	13. 00	_						
28年4月期(予想)				13. 00	26. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成28年4月期の業績予想(平成27年4月21日~平成28年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	利益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8, 000	3. 2	800	△8. 0	800	△10.7	790	39. 6	104. 42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
①以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年4月期3Q	7, 618, 000株	27年4月期	7, 618, 000株
28年4月期3Q	1, 205, 110株	27年4月期	52,110株
28年4月期3Q	7, 528, 155株	27年4月期3Q	7, 565, 890株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信 の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施済みです。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	• 2
(1)経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	. 2
3. 四半期財務諸表	. 3
(1)四半期貸借対照表	
(2)四半期損益計算書	. 5
第3四半期累計期間 ·····	. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	. 6
(継続企業の前提に関する注記)	. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(セグメント情報等)	. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、中国経済の減速懸念、原油価格の下落などを背景に、株式市場の不安定な状況が続き、雇用情勢は徐々に改善しつつあるものの、個人消費は弱い動きとなりました。

当社に関連の深い住宅業界におきましては、消費税増税による駆け込み需要の反動の影響が薄れ、緩やかながらも持ち直しの傾向が続きました。

こうした状況において、当社の施工サービス事業では、引き続き大手住宅メーカーとの取引を拡大し、リフォーム物件の積極的な受注を進めたこと、受注量の多い首都圏に対し、機動的な施工人員の移動を行ったことからも、前年同期と比べ、売上高、利益とも増加致しました。

一方、製商品販売事業では、増税前の前倒しによる購入の影響が長引き、受注状況が当初の予想を大きく下回ったことから、前年同期と比べ、売上高、利益とも減少致しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は5,916百万円(前年同期比3.7%増)、利益につきましては、営業利益506百万円(同20.0%減)、経常利益538百万円(同18.4%減)、四半期純利益については、特別利益として投資有価証券売却益(平成28年1月12日公表)を計上したことなどにより、646百万円(同62.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、売上高は4,991百万円(前年同期比9.2%増)、売上総利益は1,390百万円(同4.9%増)となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、売上高は854百万円(前年同期比18.9%減)、売上総利益は295百万円(同24.5%減)となりました。

③その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は70百万円(前年同期 比11.3%減)、売上総利益は42百万円(同21.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少92百万円、たな卸資産の増加84百万円、有価証券の増加99百万円、投資有価証券の減少1,349百万円等により前事業年度末に比べ1,378百万円減少の7,728百万円となりました。

有利子負債は長期借入金等により前事業年度比14百万円増加の163百万円となりました。

純資産は、自己株式の取得による減少903百万円等により前事業年度末に比べ1,150百万円減少の5,981百万円となり、自己資本比率は77.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成28年1月12日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成27年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成28年1月20日)	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	1, 384, 535	1, 291, 803	
受取手形及び売掛金	1, 284, 510	1, 220, 872	
電子記録債権	238, 202	191, 284	
有価証券	500, 342	599, 679	
たな卸資産	423, 378	507, 89	
賃貸用仮設材	1, 063, 214	1, 106, 22	
その他	153, 375	91, 25	
貸倒引当金	△4, 499	△3, 86	
流動資産合計	5, 043, 059	5, 005, 15	
固定資産			
有形固定資産			
土地	1, 449, 594	1, 449, 59	
その他(純額)	335, 206	378, 05	
有形固定資産合計	1, 784, 800	1, 827, 64	
無形固定資産	48, 164	24, 29	
投資その他の資産			
投資有価証券	1, 804, 360	454, 56	
その他	439, 272	428, 65	
貸倒引当金	$\triangle 12,563$	△11, 48	
投資その他の資産合計	2, 231, 069	871, 72	
固定資産合計	4, 064, 034	2, 723, 67	
資産合計	9, 107, 093	7, 728, 82	
債の部		.,,	
流動負債			
支払手形及び買掛金	612, 712	546, 23	
1年内償還予定の社債	80,000	80, 00	
1年内返済予定の長期借入金	8, 700	33, 20	
未払法人税等	14, 820	239, 70	
賞与引当金	151, 714	106, 65	
その他	544, 983	522, 54	
流動負債合計	1, 412, 930	1, 528, 33	
固定負債		, ,	
社債	60,000	_	
長期借入金	_	50, 20	
役員退職慰労引当金	105, 400	= -	
資産除去債務	53, 608	55, 34	
その他	343, 686	113, 81	
固定負債合計	562, 695	219, 363	
負債合計	1, 975, 625	1, 747, 70	

株式会社ダイサン(4750) 平成28年4月期 第3四半期決算短信

		(== 1 1 1
	前事業年度 (平成27年4月20日)	当第3四半期会計期間 (平成28年1月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566, 760	566, 760
資本剰余金	649, 860	649, 860
利益剰余金	5, 217, 239	5, 651, 403
自己株式	△15, 029	△918 , 981
株主資本合計	6, 418, 829	5, 949, 042
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	712, 639	32, 077
評価・換算差額等合計	712, 639	32, 077
純資産合計	7, 131, 468	5, 981, 119
負債純資産合計	9, 107, 093	7, 728, 820

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

		(十四:111)
	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月21日 至 平成27年1月20日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月21日 至 平成28年1月20日)
売上高	5, 706, 437	5, 916, 443
売上原価	3, 935, 974	4, 188, 253
売上総利益	1,770,463	1, 728, 190
販売費及び一般管理費	1, 136, 848	1, 221, 472
営業利益	633, 615	506, 717
営業外収益		
受取利息	8, 015	4, 862
受取配当金	12, 658	19, 594
受取保険金	323	5, 784
受取賃貸料	2,722	2, 250
その他	9,890	7, 412
営業外収益合計	33, 610	39, 903
営業外費用		
支払利息	1, 377	963
支払保証料	865	439
減価償却費	1, 879	1, 629
支払手数料	_	2, 868
その他	3, 399	2, 360
営業外費用合計	7, 522	8, 261
経常利益	659, 702	538, 359
特別利益		
投資有価証券売却益		477, 752
特別利益合計	<u> </u>	477, 752
特別損失		
固定資産除売却損	468	894
特別損失合計	468	894
税引前四半期純利益	659, 234	1, 015, 217
法人税、住民税及び事業税	262, 973	362, 248
法人税等調整額	△253	6, 959
法人税等合計	262, 720	369, 207
四半期純利益	396, 513	646, 009

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年1月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,153,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が903百万円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が918百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間(自平成26年4月21日 至平成27年1月20日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	į	報告セグメント			
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	=	その他	合計
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 572, 979 —	1, 053, 828 —	5, 626, 807 —	79, 629 —	5, 706, 437 —
計	4, 572, 979	1, 053, 828	5, 626, 807	79, 629	5, 706, 437
セグメント利益	1, 325, 062	391, 225	1, 716, 288	54, 175	1, 770, 463

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および 保険代理店収入等であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な 内容(差異調整に関する事項) 該当事項はありません。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第3四半期累計期間(自平成27年4月21日 至平成28年1月20日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	1	報告セグメント			
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計	その他	合計
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	4, 991, 453 —	854, 329 —	5, 845, 783 —	70, 660 —	5, 916, 443 —
11-1	4, 991, 453	854, 329	5, 845, 783	70, 660	5, 916, 443
セグメント利益	1, 390, 170	295, 397	1, 685, 567	42, 622	1, 728, 190

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および 保険代理店収入等であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な 内容 (差異調整に関する事項) 該当事項はありません。
- 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。